雨にも負けず大運動会

5月24日（日）、梅沢小学校（芦田由紀子校長）で各小学校より一足早く大運動会が開催されました。

当日は早朝からの雨により、開催が心配されましたが、梅小児童の熱意が通じたのか、開会式前から雨が止み、大会中も雨が降ることなく無事大会を終えることができました。

今年初めてとなる１年生たちは、緊張の面持ちで入場行進、そして白組赤組に分かれての応援合戦、高学年へつなぐリレー競走など、すべての競技に小さな体で全力を尽くして頑張りました。さぞかし父母の方々にはたくましく映ったことでしょう。

また、翌週の６月1日（日）には、管内小学校５校で運動会が行われました。開会式直後に大雨が降り、鶴田小学校では６月５日（木）に残りの競技を順延し、ほかの小学校では体育館での開催となりましたが、児童たちは雨にも負けず、運動会を盛り上げていました。

△梅小１年生の80m競走、みんな真剣です。

あなたの地区の楽しい催しや出来事などを役場企総務課まちづくり班までどしどしお知らせください。（☎22－2111 内線263）

火の用心の声高らかに・観閲式

６月14日（土）、鶴田町消防団の定期観閲式が行われ、各分団は日ごろの訓練の成果を競い合いました。

駅前通りでは、幼年消防クラブによるまとい振りや団員の分列行進が行われ、沿道の観客から多くの声援が送られました。

その後町民運動場で行われた式典では、各種表彰や分団の機械器具点検が行われました。幼年消防クラブは「絶対に火遊びはしません」と元気に誓いの言葉を述べました。

△分団員が一列に並ぶと駅前から300mの隊列になる

にぎりまんま食べてケッパレ！

６月10日（火）、毎日部活動に精を出している中学生全員に「鶴田中学校部活動支援事業」としてPTAや体育協会、みつば会（食生活改善推進員会）、生活改善グループ連絡協議会の方々がおにぎりを握り、プレゼントしました。

当日は、午後から各団体の方々５０人が調理室に集まり、子どもたちのためにおにぎりを作り始め、出来上がったおにぎりの数は、なんと６月１０日と同じ数の６１０個。おにぎりを生徒に渡す「真心と感謝の心で結ばれるおにぎりの集い」の中で、生徒会長の高田敦紀君（３年）は「愛情のこもったおにぎりをありがとうございます。真心のこもった応援に感謝し、これからも元気に生活していきたい」とお礼のことばを述べ、生徒全員は、感謝の心で愛情たっぷりのおにぎりをほおばっていました。

△感謝の気持ちで食べるおにぎりは格別においしい。

救急法とAEDの使用方法を学ぶ

６月17日（火）、鶴田消防署救急隊員を講師に鶴田町保育連絡協議会（福澤紀子会長）主催による「救急法講習会」が公民館で開催されました。

講習会には、管内に勤務する保育士30人が参加し、ダミー人形を使って、事故者の意識確認、呼吸確認、人工呼吸、心臓マッサージの実技を行い、またAED（自動体外式除細動装置）の使用方法を学びました。

△AEDの使用方法を習得しようと皆さん真剣です。

△最近、施設等に設置しているAED

ほろ酔いで気分は最高

６月20日（金）、鶴田町料飲食業組合主催の「つるたじょっぱりチャリティー酒まつり」が開催され、町内外から約500人の愛飲家たちが、文化通りをはしご酒して大いににぎわいました。

参加者は、抽選券のスタンプカードを持って、酒まつりに協賛している店のうち指定の５店を飲み回り、スタンプを押してから、抽選会場の豊明館へと向かいました。抽選会場では、特賞の景品が大型液晶テレビということと、お酒が入ってほろ酔い気分が重なり場内は大盛り上がり。また、チャリティー募金の方も昨年以上にたくさん集まり、このイベントの人気の高さがうかがえました。なお、この募金は、町の社会福祉協議会へ全額寄付されます。

△抽選会場ではチャリティー募金にたくさん協力していただきました。